

東区役所子育て支援課だより



あそびにきてね!

子育て支援課のイベント開催情報

(大阪府の感染状況により休止する場合があります)

東区では、生まれてきた赤ちゃんに愛情を持ちながら安心して子育てができるよう
出産後のママとパパを対象に【ひがし・ママパスタート応援事業】を実施しています。

すべて開催時間は10:30~11:45 受付時間は10:00~16:00

☆東区在住の方を優先させていただきます☆

ベビーマッサージ

開催日：10月18日(火)【受付：10月4日~】

対象：2カ月~7カ月の子どもとその保護者

先着：8組

1歳あつまれ!

同年代の子どもを持つ保護者同士交流しませんか。

1歳児のケガや事故防止のミニ講座もあります♪

開催日：11月16日(水)【受付：11月9日~】

対象：1歳~1歳11カ月の第一子とその保護者

先着：6組程度

その他

ベビーヨガやテーマに即した講座も準備中♪

東区HPやさかい子育て応援アプリをチェックしてね!

Welcome ひがし区~みんなであつなろう~

東区へ転入し、新しい環境で子育てをする保護者の
方同士お話しませんか。

開催日：10月19日(水)【受付：10月5日~】

対象：東区に転入して概ね3年以内の生後3カ月~
11カ月の第1子とその保護者

先着：10組

おしゃべりマルシェ♪

「食べることについて話そう」をテーマに、
みんなでおしゃべりしましょう。

講師は管理栄養士の桑垣久美子さんです。

開催日：11月30日(水)【受付：11月15日~】

対象：未就園児とその保護者

先着：8組



区役所子育てひろば「にこにこルーム」

にこにこルームは、未就学児とその保護者・妊婦の方が気軽に集い、おもちゃや絵本で遊んだり交流したりする場です。専任のスタッフによる子育て相談も行います。毎日お楽しみタイムがあります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おもちゃは時間ごとに入れ替え、洗浄・消毒に努めています。

~ご利用について~

◇事前予約制：利用希望日の3開室日前から前日まで。電話かファックスにて。受付10時~16時

◇利用定員：午前の部(10時~12時)、午後の部(13時30分~15時30分)各先着5組まで。

ご予約の詳細は、東区ホームページ「にこにこルーム」のページをご覧ください。



11月の子育て講座

「親子で楽しむミュージック・ケア~子育てってたのしいな~」

リズムにのって、みんなで一緒にたのしく過ごしましょう

日時：11月7日(月)・8日(火) 11時~11時45分(午前のみ講座あり)

講師：日本ミュージック・ケア協会理事 東田和子さん

◇子育て講座は、当日にこにこルームを利用された方が参加できます。





～子育て支援コーディネーターからのお知らせ～

【いざという時のために…あなたの子育て応援します！】

堺市ファミリー・サポート・センターを紹介します。

堺市ファミリー・サポート・センターは、子育てを応援したい方（提供会員）と子育てを応援してほしい方（依頼会員）が、お互いに助け合う形です。

【対象】堺市在住で生後2カ月以上、小学6年生までのお子さんがある方

【利用料】1時間700円（兄弟姉妹2人目からは1時間350円）

【登録方法】会員登録講習会に参加（1時間30分程度）

こんな時に利用できます

◇保育施設への送迎。

◇保護者の外出時に
保育してほしい。

◇急用ができた！…など

先行お知らせ！

東・美原区合同 出張☆登録講習会

通常は堺市総合福祉会館で行う登録講習会を、美原区役所で行うことができます。

日時：12月22日（木）午前10時15分～11時45分

対象：小学生以下の子どもを持つ保護者、妊婦

場所：美原区役所 別館2階 会議室

参加費：無料 美原区役所市民駐車場をご利用の方は、無料です

申込日：12月1日（木）詳細は11月以降、東区HPをご覧ください。

詳しくは**堺市ファミリー・サポート・センター** TEL/FAX：072-222-8066

堺市総合福祉会館（堺区南瓦町2-1）3階

◆子育て支援課には、子育て支援コーディネーターがいます。入所や、東区の保育施設情報などお気軽にご相談ください。



～保健師だより～

テーマ「赤ちゃんの目」

★目の特徴★

生まれたばかりの赤ちゃんの目は、大きさは少し小さいものの大人のとほとんど同じ形をしています。目の動きは未完成です。目の網膜に映った像が視覚伝導路によって大脳に伝えられ、はじめて見ることができます。物を見て刺激を与えられることによりだんだん見えるようになります。

誕生直後から物を見つめる反応がありますが、2カ月くらいで、両眼で物を見つめられるようになり、3カ月くらいで動く物を目で追うようになります。

半分以上の子どもが、3歳で1.0見えるようになり、6歳になると大部分の子どもが大人と同じ視力をもつようになります。

★乳幼児によく見られる目の症状と病気★

◆主な症状

目やにがたくさん出る

白目が赤くなる

涙がたくさん出る

まぶしがる

◆主な病気

■結膜炎■

まぶたと眼球の間にある薄い膜「結膜」に炎症が起きることをいいます。目やにの多くは細菌性の結膜炎が原因で、たいていは目薬の点眼で治ります。

■逆さまつげ■

赤ちゃんの顔は脂肪が多いので、まぶたがはれぼったく、ほおも膨らんでいますので、下のまつげが内側を向きやすく逆さまつげになりやすいです。成長とともに自然に治ることが多いですが、ひどいときは手術が必要です。

■先天鼻涙管閉塞■

生まれつき鼻涙管*の通りが悪く涙や目やにが出るのがよくあります。鼻のつけね部分をマッサージしてあげ、流れやすくするうちに数カ月たつと通りがよくなることもあります。通りが悪い場合はブジーという細い針金を鼻涙管に入れる治療でよくなります。

◆その他、次のような症状があれば医療機関病気で診てもらいましょう。

- 目がよっている、目つきがおかしい
- 動くものを目で追わない、まばたきしない
- 目を細める、近づいて物を見る
- 頭を傾けたり、横目で見たりする 等

*鼻涙管：涙点（目頭にある涙の排出口）から鼻の奥へ流れていく通り道

※日本眼科医会HP参照

目の病気は予防することが難しく、いかに早く発見するかが重要です。気になる症状があれば、医療機関で診てもらいましょう。



◆子育て支援課には保健師がいます。お気軽にご相談くださいね。◆